



さくら

校訓「ほんきで なかよく きまりよく」【学校創立149年・地域に支えられ、がんばる桑っ子】

学校教育目標 …「なかまとともに 学び合う 桑っ子」

重点目標…「伝え合い 高め合う子」

「豊かな感性」と「深い学力」の育成を目指して

本校の周りには木々や畑がたくさんあります。そこでは、四季折々に五感をとおして季節を感じることができます。中でも春がすばらしく、学校の敷地内にはたくさんの桜の木が植えられており、春になると桜の花々が一面に咲き誇り、私たちの目を楽しませてくれます。また、遠くに目をやると、雄大な富士山とともに新緑の山々が生命の息吹を感じさせてくれます。風に運ばれてくる花々の芳しい甘い香りは、小鳥や昆虫たちを優しく誘い、小鳥たちは元気なさえずりで春の訪れを喜びます。

子供たちは、見て、聞いて、嗅いで等、五感を働かせて感性が豊かになる環境にあり、生活科や総合的な学習の時間の学習で、豊かな体験活動を行ってきています。

また、「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、平成29年度よりコミュニティ・スクールの実践校として、学校と保護者、地域社会と結ぶ組織が効果的に機能し、教育活動を推進しています。具体的には、「茶摘み体験」、「米作り体験」、「野菜作り体験」「原生林探検」等、地域の特色を生かした体験活動や地域ボランティアによる「読み聞かせ」や「講座制クラブ」が行われているのです。

こうした学習環境で学ぶ子供たちですが、「下級生に対して優しく素直であるのだが、自分から考えて、判断し、行動することを苦手としたり、語彙力が乏しいため自分の考えを相手に伝えたりする活動に課題があること」が令和3年度に意見として挙げられました。

これからの時代に生きる子供たちに必要な資質・能力とはどのようなものか。学習指導要領や文部科学省の答申等には、必要な資質・能力についての具体的な記述は見られません。そこで、令和3年度末に本校児童に必要な資質・能力とは何かを協議し、「聞き・話す力」、「相手を大切にしていより良く行動する力」、「めあてに向けて取り組み続ける力」と設定しました。

令和4年度、子供たちに育成すべき資質・能力に「豊かな感性」と「深い思考力」を新たに追加し、本校の強みである豊かな自然環境を生かした体験活動と読書活動をつなぎ、育成すべき資質・能力の伸長を学校、家庭、地域社会とが協働で取り組む教育活動に取り組むこととしました。

5月9日(月)、校長は6年生を対象に、「読書活動」をテーマに授業を行いました。この授業には、本校の学校運営協議会委員であり、読み聞かせを行ってくださっている鈴木薫さんにゲストティーチャーとして参加していただき、読書の大切さとおもしろさについて楽しく学習しました。

子供たちと、桑村小学校の「強み」について考えたとき、多く子供たちが自然のすばらしさとそれを活用した体験活動を挙げました。そして、五感を働かせた「豊かな感性」を育み、「深い思考力」を育成するには、読書活動と関連づけて学ぶことの大切さについて深く考えることができました。

桑村小学校は、すばらしい学習環境にあります。そして、子供たちは素直でとてもよい子です。子供たちのもつ資質・能力をこれからも育成していきたいと強く思います。

(文責 渡邊)



【R4茶摘み体験】



【校長の授業】



【鈴木さんの講話】

7月

主な行事予定



日	曜	給	週	行事予定	日	曜	給	週	行事予定
1	金	○	A	朝会	17	日			
2	土				18	月			海の日
3	日				19	火	○	B	保護者面談③ 保護者読み聞かせ
4	月	○	B	確認テスト（～8日）	20	水	○	B	保護者面談④保護者読み聞かせ
5	火	○	B	リレー会②	21	木	○	B	
6	水	○	B	縦割り班会議 PTA役員幹事会③ 桑村道場	22	金	×	B	授業終了日 3時間授業 夏休み前朝会
7	木	○	B	ふうせんかづら（2年）	23	土			夏季休業開始
8	金	○	B	町あいさつ運動	24	日			
9	土				25	月			
10	日				26	火			7/14～7/20は
11	月	○	A		27	水			昼短縮日課で
12	火	○	A		28	木			下校時刻は変更
13	水	○	A	縦割り班会議	29	金			となります。
14	木	○	A	保護者面談① マルベリー-SC来校日	30	土			
15	金	○	A	保護者面談② 月曜時間割 保護者読み聞かせ	31	日			
16	土				夏季休業 7/23（土）～8/24（水）				

第1回 学校応援団会議を実施しました



5月11日に今年度第1回目の学校応援団会議を行いました。学校長より今年度の学校経営方針を団員の皆さんに報告し、承認を得ました。

団員の方々からは、学校におけるコロナ対応についての質疑やマスク着用による熱中症に対する心配の声などがあげられました。コロナ渦で地域とのつながりが希薄にならないかといった声を聞くことができました。

また、学校周囲の環境整備に伴い、手が足りないときには声をかけて欲しいなどのお言葉をいただくことがで

き、学校としても大変ありがたく思いました。

桑村小学校の強みは豊かな自然に囲まれていることやその豊かな自然を通して豊かな体験活動ができること、地域の方が学校に大変協力的なことが挙げられます。この強みを生かして子供たちを育てていきたいと考えます。



コロナ感染症対策の確認を

4. 28配付文書に「本人が元気であっても同居の家族の方に風邪症状がみられる場合には登校を控えていただき、丁寧に健康観察を行ってください。」と記載されていますので、該当する場合には、ご協力をお願いします。併せて、登校後、体調不良や風邪症状のある場合には早退の手続きをとることにもご承知おきください。